

対象国の条件:

研修コース番号 :J1804427

案件番号 :1884758

主分野課題 :水産/漁村開発

副分野課題 :ジェンダーと開発/ジェンダーと開発

使用言語 :英語

案件概要

当該研修は、漁村における男女共同参画による起業をテーマとし、漁村における小規模起業に関して漁業・加工・流通・グリーンツーリズム・コミュニティビジネス・住民主体参加型手法による地域活性化・日本の小規模起業に関する制度・支援体制等の事例を習得させ、小規模起業に成功している日本の漁業地域の現場視察を実施する。これらを通じて、研修員の男女のパートナーシップに基づいた地域資源を利用した起業家育成能力を向上させる。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 研修員が本邦研修で作成した農山漁村における男女共同参画（ジェンダーの主流化の視点）による小規模地場産業の起業支援計画案が帰国後関係者と共有される。</p> <p>【成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> ジェンダー主流化の重要性を理解し、ジェンダー主流化を導入するために必要な漁村調査・分析方法を習得する。 日本の水産業の現状を知り、漁村の小規模起業に役立つ地域資源利用方法（加工・グリーンツーリズム等）を理解する。 漁村におけるジェンダー主流化の視点から、適切な起業支援計画案の作成ができる。 	<p>【対象組織】 漁村女性を含む漁業者への支援活動の計画策定及び実施を担う中央政府・地方行政組織</p> <p>【対象人材】 職位：農山漁村における男性女性漁業関係者の支援活動に従事する中央または地方府普及員</p> <p>職務経験：3年以上</p> <p>その他：大学卒業又は同等の学力を有する者 レポート作成、プレゼンテーション、ワークショップの実施ができる英語力</p>	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <p>【事前活動】 ドラフトプロジェクト（起業支援計画）案作成</p> <p>【本邦研修】 講義と演習（ワークショップ）をセットにした形で、さらに研修員同士の業務経験を共有しお互いの経験から学ぶ場を持ちながら、以下の項目の理解を深める。</p> <p>①ジェンダー理論、ジェンダー分析、②住民主体参加型ワークショップ、③PCM手法</p> <p>講義： 中央及び地方行政による漁村における起業家支援政策</p> <p>視察旅行： 行政の支援を利用した起業、自発的に起業して成功している起業家と意見交換をし、成功のポイント（差別化、当たり前の物が地域の資源等）について理解を深める</p> <p>実習： 少ない資機材で可能な魚加工法を学ぶ</p> <p>演習： 本邦研修で習得した内容を組み入れ、プロジェクト（起業支援計画）案を更新し、最終プロジェクト（起業支援計画）案を作成する</p> <p>【事後活動】 最終プロジェクト（起業支援計画）案を適切な方法で所属先や関係者に共有し、起業支援計画案の更新を続ける</p>	<p>本邦研修期間</p> <p>2019/2/24～2019/4/19</p>	
	<p>担当課題部</p> <p>農村開発部</p>	<p>JICA横浜</p>
	<p>所管国内機関</p>	
	<p>関係省庁</p>	
	<p>実施年度</p>	<p>2016～2018</p>
<p>主要協力機関</p>	<p>アイ・シー・ネット株式会社</p>	
<p>特記事項及びホームページ</p>		